

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	「ばっちゃん力の共同食レストランと弁当サービス」の仕組みづくり
対象地域	青森県横浜町（はまなす海岸）
対象地域の概要	 横浜町は下北半島のつけ根  人通りのない平日の午後  伝統食を伝授する先輩ばっちゃん宅の台所で
提案内容の概要	集落のばっちゃん自身が経営者になって「共同食レストラン及び弁当サービス」を軌道に乗せ、健康指導の効果を高めて罹患率・死亡率の改善をめざす。 担い手ばっちゃん（60歳代）の生活収入を増やししながら、メニューづくりを通じて70、80歳代の先輩ばっちゃんとも協働し、その引きこもりを防いで、伝統食を保全・継承する。
提案する活動の内容 （1）地域の課題	① 昨年度事業の孤食状況のヒアリング、試食会グループインタビューで、一人暮らし高齢者の引きこもりの改善、食事の指導効果の向上、生活習慣病改善のため「共同食レストラン及び弁当サービス」が必要なこと、集落高齢者の期待も高いことを確認した。 ② 60歳代でも伝統食づくりの経験が乏しく保全・継承が危機にあることや、町は財政難で人手もなく、ばっちゃん自身が担い手となる経営体設立の支援が必要なことについても、行政や農漁協など関係機関の理解が進んだ。
（2）活動内容の案	活動①：営業準備活動 内容： ① 衛生管理、生活習慣病と食事のあり方について、上十三保健所の指導・連続勉強会。 ② 地産地消・バイキング型レストラン営業（秋田県地産地消を進める会、大仙市の専門的野菜出荷農家組織NSクラブ）の事例学習・研修。 ③ ばっちゃんブランド・ポップの研究・準備（県デザイン協会協力）。 ④ 以上から、ばっちゃん自身による営業計画の立案作業。 活動②：食事提供経験の積み上げ活動 内容： ① 町イベント2回で振る舞い弁当を提供。

	② 5集落の社協事業に参加し弁当提供。 ③ 共同食レストランの短期開業を実験、夏期4週の土日8日間オープン。 ④ 以上各事業前後の推進・総括ワークショップ（運営ばっちゃ会議）の開催。 ⑤ 当日来客・利用客アンケート及びグループインタビューの実施。
	活動③：組織立ち上げ準備活動
	内容： ① 運営ばっちゃ会議、町、町教委、社協、保健所、医師、事務局 NPO 等の構成で、経営主体の設立準備委員会を組織。 ② ここで、1) 選択すべき法人格を検討、2) 資金・収支計画を協議し具体化、3) 利用可能な施設と利用計画を協議、4) 以上に基づき設立スケジュールを策定。
応募団体名	特定非営利活動法人 資源循環型社会発信地域創造グループ（EGG） 特定非営利活動法人 生き粋あさむし 協同組合 プランニングネットワーク東北
リンク	ー
部局／担当者名	代表者 NPO 法人資源循環型社会発信地域創造グループ（EGG） 柏谷 富紀子 事務局 協同組合プランニングネットワーク東北 三浦麻子
連絡先	TEL:017-723-7630（事務局） Email アドレス：asako@planet-thinks.or.jp
推薦市町村名	青森県横浜町